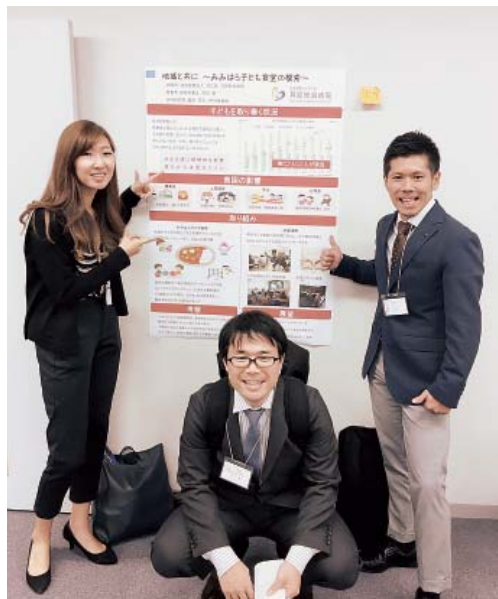


HPHカンファレンスに参加して

地球規模で考え、地域でとりくむ

10月14、15日の両日、東京で開催された第2回HPHカンファレンス「ヘルスプロモーションのこれから」の課題とHPHの役割、地球規模で考え、地域で課題に取り組む」に参加してきました。...



「職員」の階段利用を促進しようという取り組みです。

「職員」の階段利用を促進しようという取り組みです。当院における腰痛アンケートを基にすすめている「リハビリ室フットネス化の取り組み」、堺市、地域と連携しながら進めている「子ども食堂の取り組み」、そして階段にアートや音楽を流し、

記念講演では、シドニー大学公衆衛生学教授・WHOコンサルタントのドン・ナットビーム教授が「21世紀のヘルスプロモーション、ヘルスサービスとヘルスプロモーション」について、オタワ憲章の意義などを踏まえ、HPHが果たす役割などをわかりやすく話されました。...

「リハビリ室フィットネス化」や「階段利用促進」など、職員の健康づくりや地域での活動もすめ、とりわけ職員が健康で元気に働き続ける病院に、そしてHPH活動を通してやりがいを持って働ける病院にできたらいいなと、モチベーションがあがるカンファレンスでした。

2日目のワークショップでは、HPH委員会が直面している事業所での障壁や、どんな活動から始めることが効果的かどうか、全国の事業所の方々と交流し、共通の悩みがあることを知り、委員会の活動を職員に広めることや、楽しく取り組んでももらえる仕組みが必要であると改めて感じました。



川柳を用いて職員の階段利用を促進します

異文化コミュニケーションカンファレンス

Beside LIFE - Ambient Music for Medical Spaces - Masafumi Komatsu x Mimihara Hospital 2018.1.18 THU

2018年1月18日(木) 18:00 ~ 耳原総合病院2階 みみはらホール

病院のための環境音楽 Beside Life (いのちのそばに) の誕生秘話を 2017年12月24日CDリリース

講師 | 小松正史氏 京都精華大学人文学部教授 作曲家・ピアニスト・音育家

公共空間など「その場」相応しい「音環境」のサウンドデザインを行う、小松 正史京都精華大学人文学部教授 (作曲家・ピアニスト・音育家)は、昨春観測計を片手に耳原総合病院へ来院。...



共催・異文化コミュニケーションカンファレンス実行委員会 地域交流ゾーン実行委員会

10月の衆議院選挙では与党の自民党と公明党が5議席減、与党とともに憲法改正を掲げた希望の党と維新の党が11議席減、安倍政権の憲法9条改悪反対を掲げた立憲民主党、共産党、社民党が31議席増となり、新しい政治にむけて貴重な一歩となりました。

私たち同仁会グループでは、健康友の会みみはらのみなさんといっしょに、安倍9条改悪NO!全国民アクションの呼びかけに賛同し、「憲法9条改憲止める大運動本部」を設置して、3000万人署名に取り組みしています。

めざせ3000万人署名! 憲法9条改悪を止める大運動へ みなさんご協力を!



みんなで作るファッションショー 観覧者歓迎!

2017年12月10日(日) 14時~ 耳原ホールAにて 参加費無料 将来医師志望の三国丘高校の生徒が、「認知症になることで自信を無くしてしまっただけに自信を持てるような場を作ろう」をテーマに考え、施設の方の協力の元つくりあげた企画です。

理事会報告 10月度理事会(概要) 10月26日(木)午後7時から理事19名、監事3名の出席で2017年度・第2回理事会が社会医療法人同仁会本部3階会議室で開催されました。

- ①全日本民医連、大阪民医連、拡大常任理事会報告
②看護確保推進委員会報告
③健康友の会みみはら代表世話人会議報告
④9月度経営結果についての報告
⑤協議・確認事項
・理事会の運営プロジェクトからの提案
・理事及び評議員の研修についての提案
・友の会拡大強化月間についての提案
・人事の任命及び出向についての提案